



千八百七十九年七月三日刊行
シマツツチイニラド新聞抄譯
貿易「ドル」ノ件

大藏省
翻譯課

542

5
1
-



114
A3084



大正十一年四月
隈侯爵郵寄贈

峯源次郎 譯

ちノニ

千八百七十九年七月三十日刊行「ジャッパニ」デイリー、
ハラルド新聞抄譯

貿易「ドル」ノ件

頃日商法會議所ノ會議ニ於テ「イビ」ワトリン氏ガ日本同銀ニ
二三ノ其意見ヲ開陳セラレタリ即チ左ノ如シ
同氏云ク日本同銀ハ墨西哥「ドル」ラルト交雜純分ヲ同ジクセリ
ト金氏其鑄造完全ナルト其試金ノ精密ナルトニ至テハ墨西
哥「ドル」ラルノ能ク及ブ所ニアラズト云是レ確實ノ意見ナリト
余輩モ亦々之ヲ信ス同氏又云ク該同銀ハ日本政府之ヲ國庫ニ
藏メ世ニ流通セシメス既ニ今政府該貨幣ヲ國庫ニ貯藏スル
モノ五百萬圓乃至六百萬圓巨額ニ至ルベシト而シテ同氏ハ
此貯藏ノ政策ヲ以テ政府財政ノ困難ヲ来タス拙策タルヲ論

シ且ツ紙幣價格ノ下落スルヤ政府ニ若シ理財者アリテ其蓄藏
スル所ノ口銀ヲ出シテ以テ一國莫ニ當ルトキハ紙幣ノ割引ハ
必ス一割ヲ越ヘザルベシニ昔ムラクハ此理ヲ察スルモノ
ナカリシヲ以テ既ニ此ノ如キ下落ヲ来タセリト論セラレタ
リ
然リ而モ「ワットソン」氏ハ尚ホ該口銀ヲシテ香港ノ合法通貨トシ
テ其所ニ流通セシムルトキハ必ズ國庫ヲ出デ世間ニ流通スル
ルベシト信セラル、ニ似タリ然リト虽モ香港ニ於テ該口
銀ヲ以テ合法通貨トナシ墨西哥「ドル」ト共ニ流通セシムベ
キ乎如何ノ問題ニ至テハ一人ノ其意見ヲ述ブルモノナシ「ポー
グ、ヘン」子ツシ「氏」ト虽モ敢テ之ヲ明議セザル所ナリ況ヤ其他
ヲヤ「ワットソン」氏商法會議所ニ於テ此口銀主義ニ付テ既ニ「ヘン
子ツシ」氏ノ名ヲ掲ケリ

チノ三

余輩ガ聞ク所ニ據レバ日本政府ハ其口銀ヲ以テ外國ニ流通セ
シメンコトヲ以スト若シ果シテ然ラバ日本政府ハ先ツ公告ヲ
出シ口銀ヲ以テ海關稅、地租其他諸種ノ拂ヲ請取ルベキ旨ヲ人
民ニ知ラシムルヲ以テ實際ノ良法ト確信スルナリ
夫レ政府若シ其貨幣ヲ外國人民ニ取引セシメント欲セバ宜シ
ク其本国ニ於テ其实例ヲ示サザルベカラズ今日日本政府所
轄ノ造幣局ニ於テ鑄造シタル貨幣ニシテ同政府ノ其國內ニ流
通スルヲ許可セザルモノヲ外國政府ニ可納セシメ合法通貨ト
シテ以テ其國ニ流通セシメンコトヲ希望スルハ無理至愚ノ希
望ト言ハザルヲ得ス
今ヤ日本政府ノ要求スル目的ヲ遂ルノ道ハ即チ近ク其掌中
ニアルニアラズヤ然ルニ今ニテ舍テ徒ラニ其禁令ニ服従スベ
キ義務ヲ有セザル外國政府ノ強議ヲ待チ光陰ヲ空費シ一小指

ヲ動カスノ勞ヲ為サバ、ルモノハ抑モ何ノ心ガヤ余輩ハ之レガ
解ヲナスニ苦シムナリ乃シニレヲ解スル候ハザルナリ
一千八百六十六年ノ條約、露ルトキハ目今法律上海関稅等ニ
於テ請ケ收ムベキモノハ唯「ドル」ト一步銀(一步銀ハ今廢シ
テ世ニ取引セズ)ノミナリ夫レ政府ノ既ニ米輸出制禁條約ニ付
テ實行シタル處置ヲ以テ右一千八百六十六年ノ條約上ニ施ス
能ハザルノ理蓋シ之レアラザルナリ夫レ今此ノ處置ヲ施スニ
該條約ヲ廢棄シ以來墨西哥「ドル」ニ代ヘテ自國ノ「銀
ヲ通用セシムベキコトヲ公布スルヲ以テ足レリトス
右ノ如クナルトキハ他ヨリ「論」アラザルノミナラズ之ガ為
メ該「銀」ニ非常ノ需用ヲ來タシ忽チ世間ニ合法通用ヲ得ルニ
至ルベシ又「諸銀行」ガ該貨幣ヲ請ケ取ルニ至ラバ為ニ自
然ト不用ニナルベキ墨西哥「ドル」ヲ輸出セシムルニ至ルベ

チノセ

シ政府若シ上文ニ開示シタル如キ公告ヲ出シ速ニ「銀」ヲ世間
ニ使用セメン 欲ヤバ宜シク先ツ該「銀」ヲ交換スベシ而シテ
外國商人モ其拂ヒ入レニ於テ「銀」ヲ請取ベシ又タ其一部分ハ
再ビ國庫ニ回入シ一部分ハ「銀行」ノ金庫ニ於テ墨西哥「ドル」
ニ代用サレ又タ一部ハ海外ニ輸出サル、ベシ
又「日本」政府若シ唯紙幣交換ノ準備金ヲ除テ其他國庫ニ貯藏
スル「銀」ヲ出シ以テ世間ニ流通セシムルトキハ必ズ金貨ノ
出ヲ防遏シ一時其財政ノ困難ヲ救ヒ過度ノ發行ヨリ生シタル
紙幣價格ノ下落ヲ止メンガ為メ金貨ヲ内外銀行ニ借ルノ損害
ヲ免ルベシト信スルナリ
余輩ノ今開陳シタル考按、レ日本政府蓋シ外國銀行ノ扶
助ハ或ハ借ラザルヲ得ザルニキモ其日本人氏ニ依頼ヤズシテ
事ヲ仕遂グルノ良法ヲ得ベシ故ニ余輩ハ切ニ余輩ノ開示シタ

ル方法ヲ採用セラレントテ希望スルナリ何トナレバ余輩ノ此
ノ考案タルヤ政府其貨幣ヲ海外ニ流通セシメント欲セハ必ス
先ヅ行ハサルベカラザルハ一策タルガ故ナリ
日本政府ヨ若シ其貨幣ヲ香港或ハ支那ニ於テ通用セシメント
希望セバ先ヅ之ヲ内國ニ取引スルヲ許可シ公然自ラ其自國ノ
貨幣ヲ信任スルコトヲ確証セザルベカラス夫レ此処置ヲ施スハ
政府ノ特權ニシテ外人ノ敢テ異論スベキモノニアラザレバ日
六政府ハ必ス速カニ此第一策ヲ實施スベシト確信スルナリ

